令和８年８月 26 日
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長　野崎　秀則

名護市（沖縄県）とロンドリーナ市（ブラジル連邦共和国）による脱炭素社会実現に向けた都市間連携覚書の締結を支援

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、環境省「令和８年度 脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」において、名護市（沖縄県）との共同提案が採択され、このたびブラジル連邦共和国パラナ州ロンドリーナ市との「脱炭素社会実現のための都市間連携事業に関する覚書」の締結を支援しました。

令和８年８月４日には、渡具知 武豊名護市長をはじめとする訪問団および関係者がロンドリーナ市役所を訪問し、チアゴ・アマラルロンドリーナ市長らと、市長対談および覚書締結式が開催されました。

本覚書は、両市が気候変動対策や脱炭素社会の実現に向けて連携を強化するとともに、日本の優れた環境技術や再生可能エネルギー技術等の導入可能性について検討を進めることを目的としています。

覚書締結式にあわせて開催されたワークショップでは、両市の脱炭素施策や地域課題について意見交換を行いました。当社は、これまで培ってきた海外都市開発および環境分野の知見を活かし、両市の課題整理や技術導入・展開、本邦企業との連携支援等を行いながら、脱炭素社会の実現と地域の持続可能な発展に貢献してまいります。



アマラル市長（左）と渡具知市長（右）



覚書締結後の集合写真

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551　FAX: 03-6311-8011
https://www.oriconsul.com/
統括本部　伊藤、日原、丸山、門司